

2. ビッグデータを活用した調査可能性の検討

3) ビッグデータ活用の実現可能性に関する検討

(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析: データ仕様の確認

本節では、ヒアリング先企業であるA社から提供されたサンプルデータを用いて分析を行う。

データには下記の項目が含まれている。

- 納品日：（期間）2019年1月～2022年6月
- 発注元企業・卸企業：コード化したうえで、大/小分類業種を付記
- 商品：大/小分類品種を付記

※今回は調査対象となっている5品目（キャベツ、米、牛乳、マグロ、豆腐）のデータのみ抽出

- 各経路の流通金額を記載

納品日	発注 (大分類)	(小分類)	受注 (大分類)	(小分類)	商品 (大分類)	(小分類)	流通金額
2019/1/1	外食	居酒屋	卸	総合卸	豆類加工品	豆腐	△△
2019/1/1	外食	居酒屋	製造	調理済み食品	畜産物・卵	輸入牛肉	××
2019/1/1	外食	寿司	製造	水産加工	水産物	マグロ類	
2019/1/1	外食	韓国料理・焼肉	製造	食肉加工	畜産物・卵	輸入牛肉	
							情報管理の 観点から非公開
2022/6/30	外食	韓国料理・焼肉	製造	食肉加工	畜産物・卵	輸入牛肉	
2022/6/30	小売	食品専門店	卸	食肉卸	米・穀物	品種別米	
2022/6/30	外食	給食	卸	米穀卸	米・穀物	無洗米	

(1) ビッグデータの分析

A社から提供されたデータの分析: 飲食サービス業の業態を政府統計と照合

A社から提供されたデータの主な対象業種は卸→外食であり、その他の流通経路に関するデータ数は少ない。

一方で幅広い川中・川下の業種に対してサービス・システムを展開できている点は重要である。

本委託事業の分析では、卸→外食間の流通について実態を観察する。

分析においては総務省統計局・経済センサス-活動調査-と業態を照合し、事業所数から推定シェアを試算。

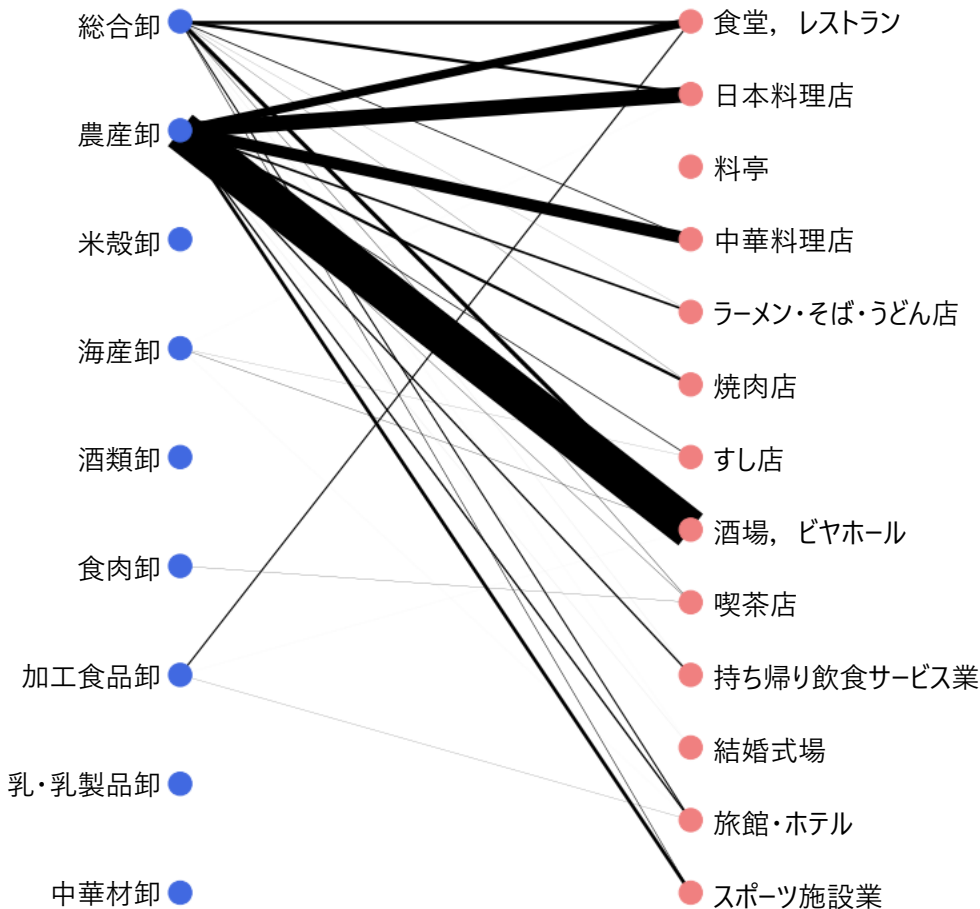
※サンプルデータはA社が保有しているデータの一部を抽出したものであり、ヒアリング結果にて言及したシェアとは乖離が生じる。

経済センサスにおける業態	全国 店舗数	A社 提供データにおける 該当業態	提供データの店舗数 (2022年6月時点)	推定 シェア
食堂、レストラン	43,192	ファミリーレストラン、総合レストラン、洋食	273	0.63%
日本料理店	41,456	和食	170	0.41%
料亭	673	割烹	34	5.05%
中華料理店	14,704	中国料理	42	0.29%
ラーメン・そば・うどん店	43,388	ラーメン・麺	456	1.05%
焼肉店	15,023	韓国料理・焼肉	403	2.68%
すし店	20,135	寿司	129	0.64%
酒場、ビヤホール	93,787	居酒屋	1,339	1.43%
喫茶店	54,194	喫茶・パブ・スナック	225	0.42%
持ち帰り飲食サービス業	9,253	テイクアウト・弁当・仕出し	41	0.44%
結婚式場	1,160	結婚式場	55	4.74%
旅館・ホテル	18,447	ホテル・旅館	341	1.85%
スポーツ施設業	11,364	ゴルフ場・スポーツ施設	14	0.12%
その他	163,737	その他	643	—
全体	530,513	全体	4,165	0.79%
(その他を除く)	366,776	(その他を除く)	3,522	0.96%

(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析: 卸業者→外食業者の取引金額の可視化

キャベツの経路別流通金額（2022年6月）



- 提供データ内で集計した金額と推定カバー率から、全体の流通金額を推計
- 各経路間の流通金額に応じて線の太さを調節することで、流通金額の大小が確認できる
- 「農産卸→酒場, ビヤホール」間の流通が最も大きい
➤ 次頁で時系列の推移を確認
- 経済センサス-活動調査-の事業所数を参照することで、全体の流通規模を推計できる

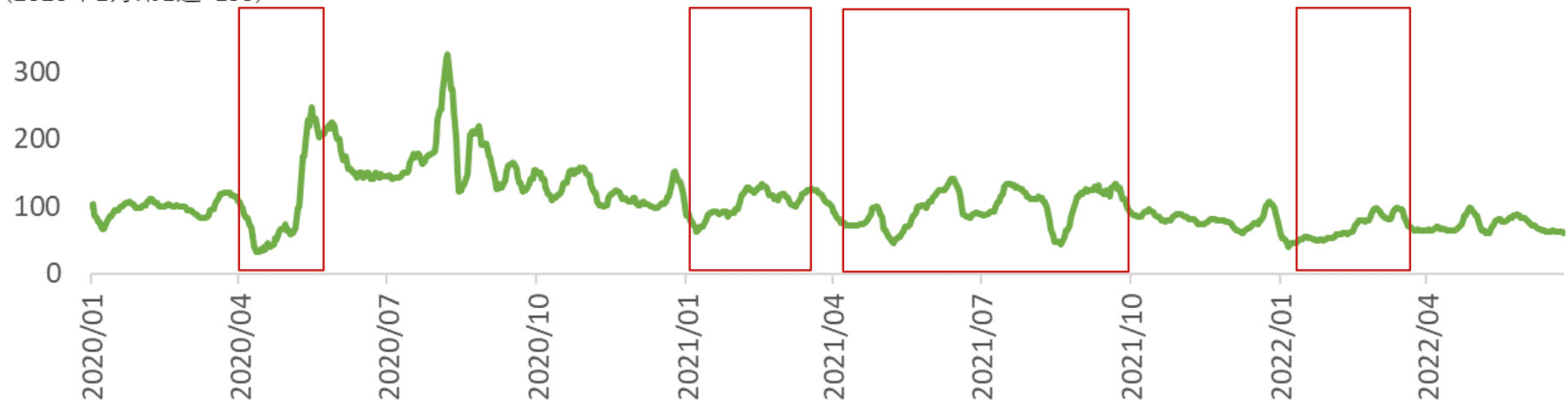
(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析：卸業者→外食業者の取引金額の可視化

キャベツの流通金額推移

- 対象範囲：卸業者「農産卸」→発注元「酒場、ビヤホール」
- 対象期間：2020年1月～2022年6月、7日間平均
- サンプリングに関する処理：各時点でデータに含まれる事業所数と
経済センサス-活動調査-における全体事業所数を比較し、拡大推計を行う
- 自粛期間の落ち込み等、コロナ禍を含めた全体の動きが明確に見える

(2020年1月第1週=100)

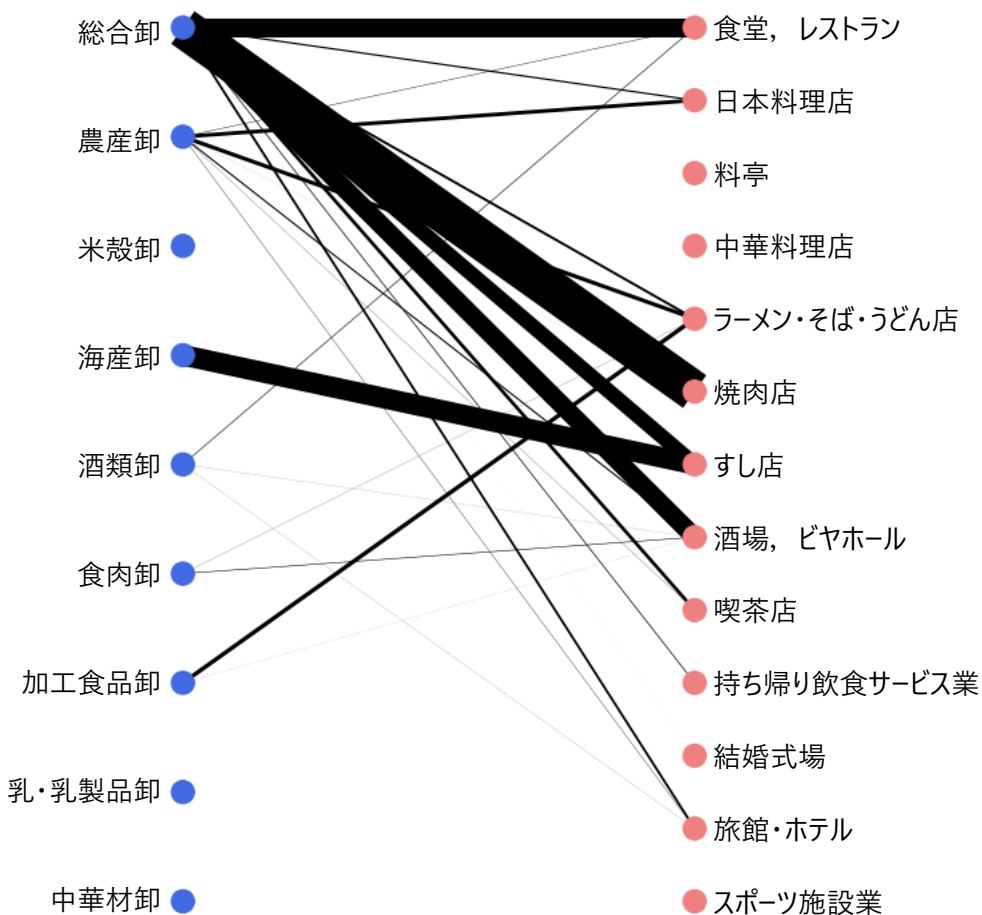


□：緊急事態宣言・まん延防止実施期間

(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析: 卸業者→外食業者の取引金額の可視化

米の経路別流通金額 (2022年6月)



- 提供データ内で集計した金額と推定カバー率から、全体の流通金額を推計。
- 各経路間の流通金額に応じて線の太さを調節することで、流通金額の大小が確認できる
- 「総合卸→焼肉店」間の流通が最も大きい
➤ 次頁で時系列の推移を確認
- 経済センサス-活動調査-の事業所数を参照することで、全体の流通規模を推計できる

(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析：卸業者→外食業者の取引金額の可視化

米の流通金額推移

- 対象範囲：卸業者「総合卸」→発注元業種「焼肉店」
- 対象期間：2020年1月～2022年6月
- サンプリングに関する処理：各時点でデータに含まれる事業所数と
経済センサス-活動調査-における全体事業所数を比較し、拡大推計を行う
- 自粛期間の落ち込み等、コロナ禍を含めた全体の動きが明確に見える

(2020年1月第1週=100)

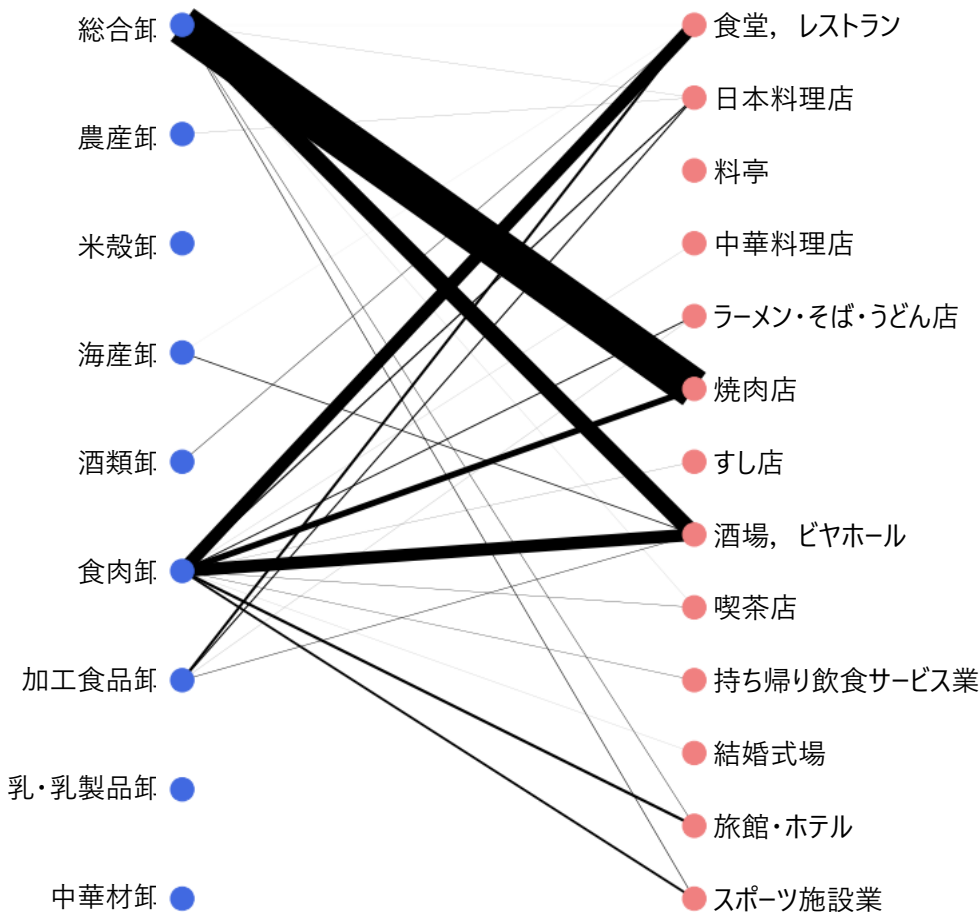


：緊急事態宣言・まん延防止実施期間

(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析: 卸業者→外食業者の取引金額の可視化

牛肉の経路別流通金額 (2022年6月)



- 提供データ内で集計した金額と推定カバー率から、全体の流通金額を推計。
- 各経路間の流通金額に応じて線の太さを調節することで、流通金額の大小が確認できる
- 「総合卸→焼肉店」間の流通が最も大きい
➤ 次頁で時系列の推移を確認
- 経済センサス-活動調査-の事業所数を参照することで、全体の流通規模を推計できる

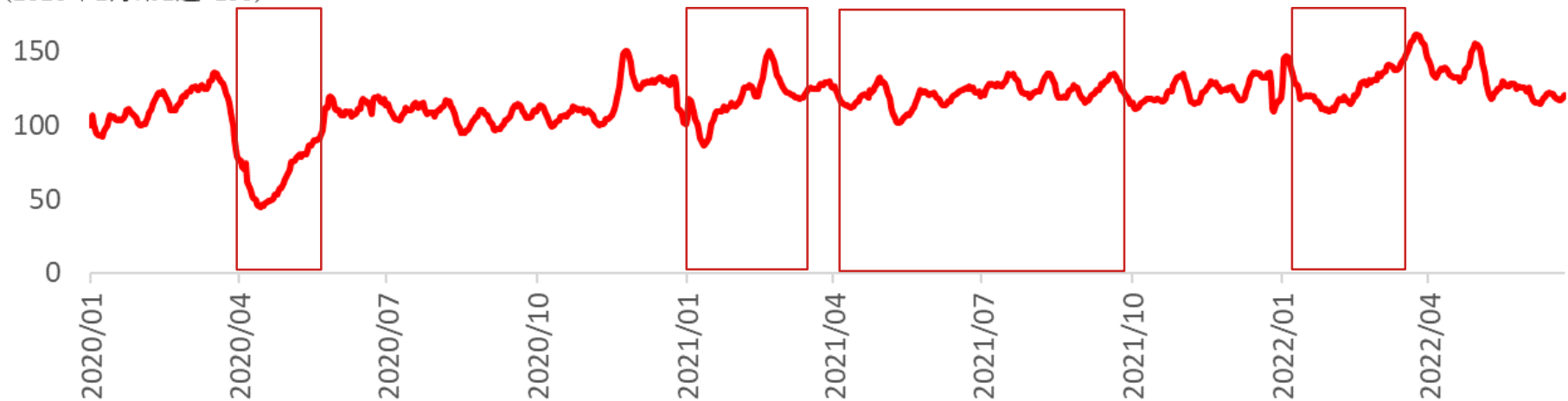
(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析：卸業者→外食業者の取引金額の可視化

牛肉の流通金額推移

- 対象範囲：卸業者「総合卸」→発注元業種「焼肉店」
- 対象期間：2020年1月～2022年6月
- サンプリングに関する処理：各時点でデータに含まれる事業所数と
経済センサス-活動調査-における全体事業所数を比較し、拡大推計を行う
- 自粛期間の落ち込み等、コロナ禍を含めた全体の動きが明確に見える

(2020年1月第1週=100)

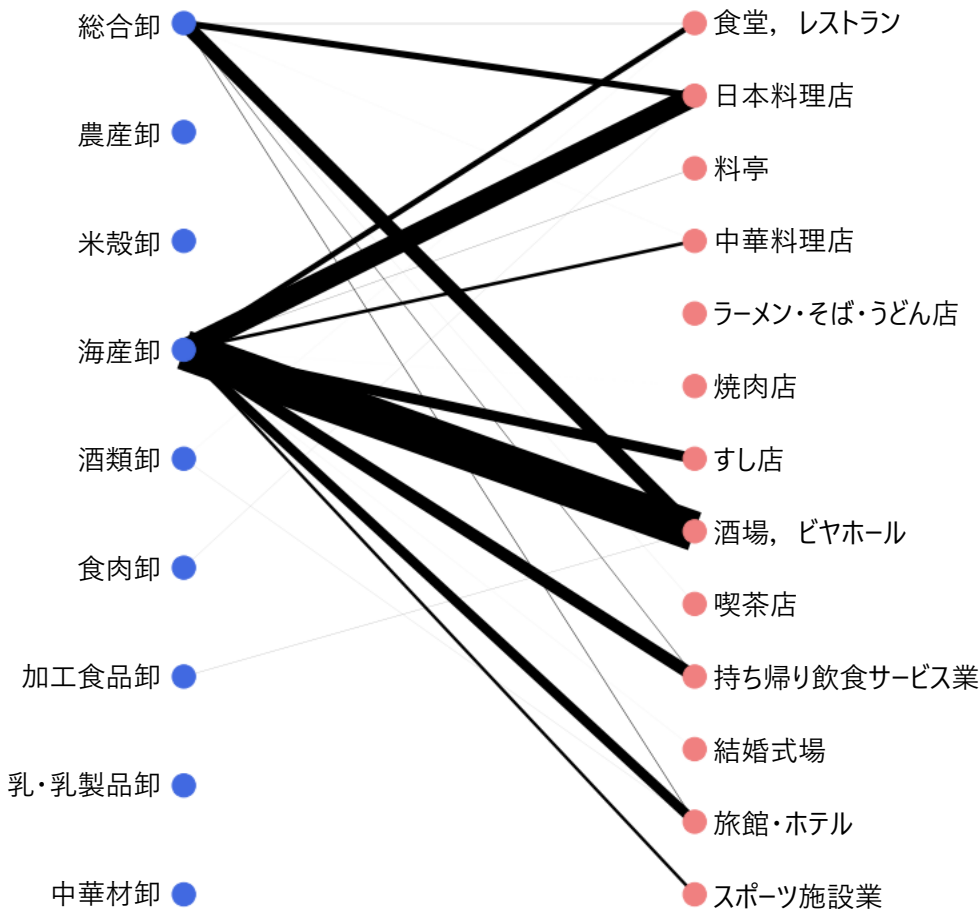


：緊急事態宣言・まん延防止実施期間

(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析: 卸業者→外食業者の取引金額の可視化

マグロの経路別流通金額 (2022年6月)



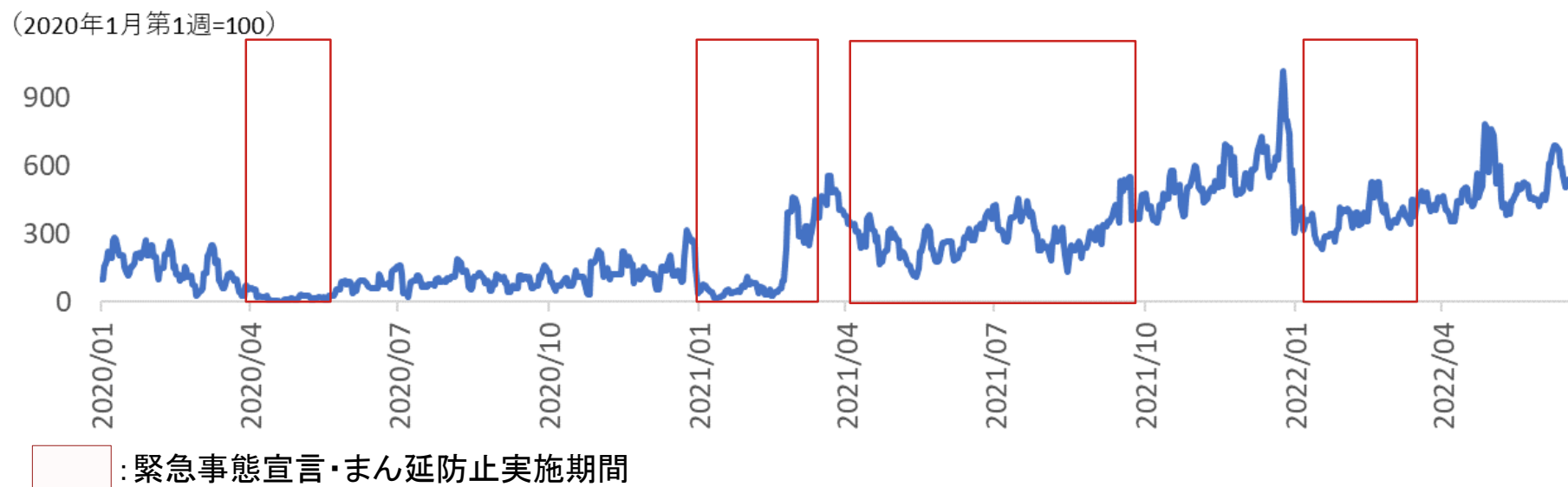
- 提供データ内で集計した金額と推定カバー率から、全体の流通金額を推計。
- 各経路間の流通金額に応じて線の太さを調節することで、流通金額の大小が確認できる
- 「海産卸→酒場, ビヤホール」間の流通が最も大きい
 ※サンプル数の安定性の観点から、次頁では「海産卸→日本料理店」間を可視化
- 経済センサス-活動調査-の事業所数を参照することで、全体の流通規模を推計できる

(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析：卸業者→外食業者の取引金額の可視化

マクロの流通金額推移

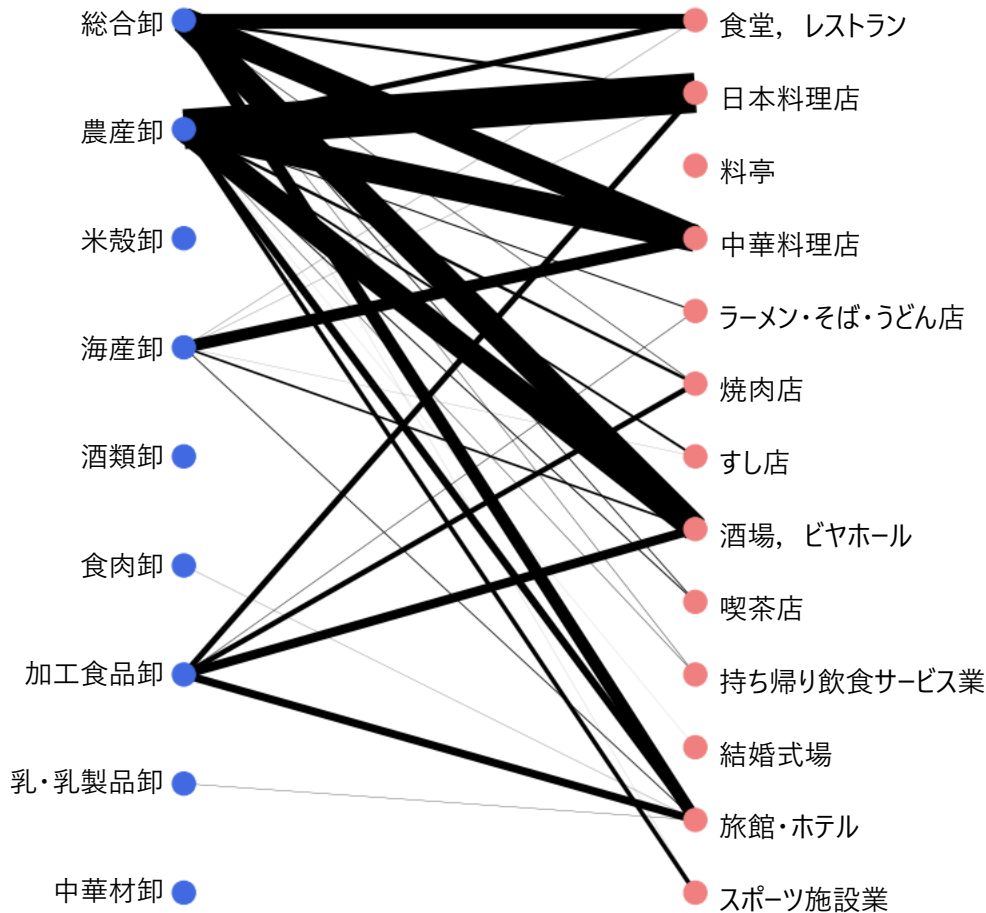
- 対象範囲：卸業者「海産卸」→発注元業種「日本料理店」
- 対象期間：2020年1月～2022年6月
- サンプリングに関する処理：各時点でデータに含まれる事業所数と
経済センサス-活動調査-における全体事業所数を比較し、拡大推計を行う
- 自粛期間の落ち込み等、コロナ禍を含めた全体の動きが明確に見える



(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析: 卸業者→外食業者の取引金額の可視化

豆腐の経路別流通金額 (2022年6月)



- 提供データ内で集計した金額と推定カバー率から、全体の流通金額を推計。
- 各経路間の流通金額に応じて線の太さを調節することで、流通金額の大小が確認できる
- 「農産卸→日本料理店」間の流通が最も大きい
➤ 次頁で時系列の推移を確認
- 経済センサス-活動調査-の事業所数を参照することで、全体の流通規模を推計できる

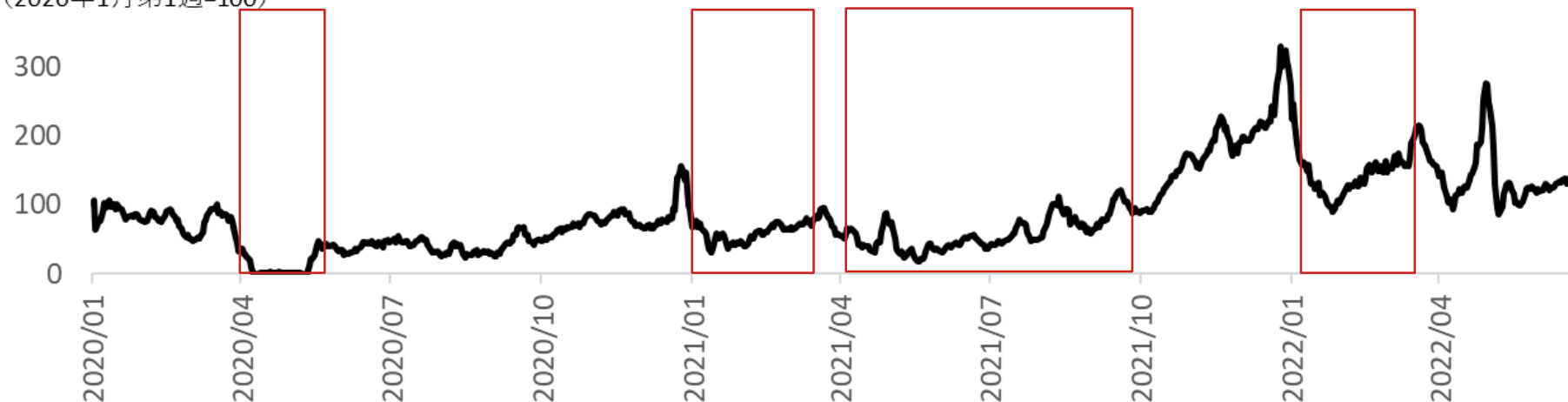
(1) ビッグデータの分析

■ A社から提供されたデータの分析：卸業者→外食業者の取引金額の可視化

豆腐の流通金額推移

- 対象範囲：卸業者「農産卸」→発注元業種「日本料理店」
- 対象期間：2020年1月～2022年6月
- サンプリングに関する処理：各時点でデータに含まれる事業所数と
経済センサス-活動調査-における全体事業所数を比較し、拡大推計を行う
- 自粛期間の落ち込み等、コロナ禍を含めた全体の動きが明確に見える

(2020年1月第1週=100)



：緊急事態宣言・まん延防止実施期間